

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年4月14日

提出区分	実績	整理番号	23	課題区分	C
横断的な課題	北アルプス山麓地域ならではの生き生きとした暮らし方・働き方の提案や仕組みづくりによる人口定着・人材確保への挑戦				
地域重点政策	4 北アルプス地域を選び、生き生きと活動できる地域づくり				北アルプス地域振興局
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属
事業名	北アルプス地域通年雇用創出支援事業			電話	0261-23-6523
				E-mail	<a href="mailto:kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp">kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp</a>
事業の概要等	目的 (目指す姿)	北アルプス地域における繁忙期の異なる仕事の組み合わせによる、年間を通じた雇用創出に向けた基礎調査を行うとともに、事業協同組の設立に向けた取組を支援する。			
	現状と課題	人口の減少が続く北アルプス地域においては、地域を支える働き手となる人材に、安定的な雇用の場を提供することが重要であるが、農業や観光業といった当地域の主産業においては、単一の事業者でみると、通年雇用が成立しづらく、安定的な雇用環境の確保が難しい状況にある。			
内容 (変更後の内容)	内容	<p>「北アルプス地域通年雇用創出支援事業」として、以下の調査を一体的に行う。</p> <p>(1) 北アルプス地域における季節的雇用実態調査</p> <p>ア 調査目的 管内事業者の季節的雇用等の実態を把握し、複数の事業者間での仕事の組み合わせによる通年雇用の可能性を調査する。</p> <p>イ 調査方法 管内事業所に対してアンケート調査及びヒアリング調査を実施(抽出調査)</p> <p>ウ 調査内容 業務量の季節的変動の有無及び時期、人材確保の方法 等</p> <p>(2) 小谷村における特定地域づくり事業協同組合の設立可能性調査</p> <p>ア 調査目的 (1)の調査結果を踏まえ、小谷村内で特定地域づくり事業協同組合の設立に向けた事業計画書の作成支援等を行うことで、管内における特定地域づくり事業協同組合の設立可能性を調査する。</p> <p>イ 調査内容 ・アンケート結果等に基づく雇用マッチングの提案 ・事業計画書(案)作成における相談や助言 ・準備会等への参加</p>			
	事業期間	令和2年7月 ~ 令和3年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	雇用関係調査業務委託	雇用実態調査及び特定地域づくり事業協同組合の設立可能性調査	995,656		
	合 計		995,656		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	特定地域づくり事業協同組合設立に向けた計画策定に取り組む数		1組合	1組合	● 達成
					○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	<p>(1) 北アルプス地域における季節的雇用実態調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域では仕事の組合せによる通年雇用を検討するうえで、冬季と対になる夏季における季節雇用の把握が必要であったが、調査を通して夏季の季節雇用の概要を掴むことができた。</li> <li>・調査結果から、当地域における冬季・夏季の季節雇用を組み合わせた通年雇用マッチング例を作成した。</li> </ul> <p>(2) 小谷村における特定地域づくり事業協同組合の設立可能性調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村での進捗状況に応じ、主に懇談会への参加やアンケート結果の分析を中心に支援を実施した。</li> <li>・村や組合制度に興味のある事業者との懇談等を通して、組合設立に向けてネックになる部分等を把握することができた。</li> </ul> <p>(3) まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域において、季節雇用を組み合わせた通年雇用を創出できる可能性があることが判明した。</li> <li>・当調査をきっかけに小谷村では、村・事業者間による組合設立に向けた話し合いが行われている。</li> </ul>				
今後の方向性	事業で得られた知見を「就業促進・働き方改革戦略会議 北アルプス地域会議」にフィードバックし、管内での組合設立の可能性を関係者間で情報共有することで、組合設立の機運を醸成していく。				